

# 図書館かがわ

香川県立図書館報 第127号

Library Kagawa



発行日 2020.4.1

ISSN 1344-5464



サイエンスショー



としょかんバッグをつくろう！



「おはなし紡ぎの会」によるおはなし会



伝承手づくりおもちゃ教室

\* 写真は昨年度の様子です

## 「こども読書まつり」を開催します！

県立図書館では、「こどもの読書週間」（4月23日～5月12日）に合わせて、毎年「こども読書まつり」を開催しています。普段、図書館を利用していない子どもにも、来館してもらうきっかけとなるように、いろいろな行事を企画しています。

今年度は4月18日（土）、25日（土）、5月9日（土）に、本やおはなしの楽しさにふれることができるおはなし会のほか、「外国語であそぼう！」（英語・韓国語絵本の読み聞かせとゲーム）、サイエンスショー、伝承手づくりおもちゃ教室などを行います。

また、4月25日（土）には、アサガオやゴーヤを育てて、部屋を涼しくする「みどりのカーテン」の作り方の講座を開催します。参加する小学生親子を事前募集しますので、ぜひご応募ください。

くわしい日程や参加方法などは、図書館で配布するチラシまたは県立図書館のホームページでご覧いただけます。

## レファレンス日誌から 第7回

### ～「身近な存在に、、、」の巻～



図書館では、利用者の方からいろいろな質問をいただきます。〇〇の由来や歴史について、自分の先祖について、香川の文化や風習について、過去の事故や事件についてなど、本当に多種多様です。このような難しそうな調査や研究などの質問だけでなく、ほかにも普段の生活の中で浮かんだ疑問・質問などもレファレンスカウンターでは多くいただきます。

例えば、「イチジクの木の手入れの仕方は?」「砂糖を使わないイチゴジャムの作り方が載っている本はある?」など、なんとなく分かるけど、本でちゃんと調べてみようと思われたようです。

イチジクの木の手入れの仕方は、手入れについて書いた本にもイチジクの栽培の本にもどちらからも見つけることができました。いくつもの本の中から、利用者の方は自分の好みに合った読みやすい本を選んで借りられました。

砂糖を使わないイチゴジャムの作り方は、まず「ノンシュガー」「砂糖」「ジャム」「イチゴ」などのキーワードを組み合わせて検索します。検索結果の中からいくつか載っているようなレシピの本を書架からかき集め、パラパラとめくって内容を確認します。見当たらなかったのので、次は保存食の本を見てみたり、農業関係のイチゴの栽培方法の本を見たり、雑誌を見たりとあの手この手と攻める方向を変えてみます。カウンターに積んだたくさんの中からは、利用者の方と協力して探してみましたが、なかなか思うような答えは見つけれませんでした。

日常のちょっとした疑問・質問でも、すぐに解決できる質問もあれば、なかなか手強い質問もあります。いずれにせよ、利用者の方に納得してもらえるような答えが見つかるように手を尽くすのが司書の仕事です。いつでも気軽に声をかけてもらえる利用者にとって身近な存在の図書館でありたいと思います。

### ●子どもの本と読書の講座「幼い子どもの文学を楽しむ」を開催しました!●

2月12日(水)、大阪国際児童文学振興財団総括専門員 土居安子さんをお招きし、幼年文学(5歳～8歳頃に楽しむやさしい読み物)について学ぶ講座を開催し、62名の受講がありました。

講座では、幼年文学の歴史、特徴からお薦めの本までお話しいただきました。特に、読み聞かせの重要性については、文字を読み始めたばかりの子どもにとって、文字を読んで内容を理解するのは大変なことですが、耳から聞いたことは理解しやすいので、長いお話でも、読んであげると楽しむことができます。耳からたっぷりお話を楽しんだ子は、本への信頼が育ち、自分で読んでみようという意欲がわくとのことでした。

その後、『ロッタちゃんのひっこし』と「ウーフはおしっこでできるか」(『くまの子ウーフ』収録)を土居先生に読み聞かせしていただいた後、この2つのお話について、グループで話し合う時間もあり、活発な議論が交わされました。

受講者からは、「耳で聞いて物語を楽しむことの大切さがわかりました」「良い幼年文学の一つの基準ができました」「グループの皆さんと話せたのが楽しかった」などの感想がありました。



## この本オススメです！

## ～ 水族館 ～

新しい水族館が宇多津町にオープンします。四国最大級という「四国水族館」は、「四国の水景」をテーマに、瀬戸内海や太平洋、湖や河川に棲むさまざまな生き物の展示が行われるそうです。楽しみです。

香川県にはもう1つ、新屋島水族館もあります。ゴールデンウィークのお出かけ先として、水族館はいかがでしょうか。



## 『中村元の全国水族館ガイド125』

中村 元／写真・著（講談社ビーシー） 2019.6（請求記号:4807/N5/4-3）

15年前から4回も改訂を重ねたという、日本全国の水族館ガイドブックです。著者は「水族館プロデューサー」を名乗る中村元さん。「四国水族館」のプロデュースも担当された方です。

この本は中村さんが1人の入館者として訪問した水族館を、自分で撮影した写真と感想で紹介しています。日本でも珍しいマナティーを飼育している「新屋島水族館」も載っています。



## 『飼育係はきょうもフィールドへ 水族館屋のユメ・ウツツ物語』

栃本 武良／著（北星社） 2014.7（請求記号:4807/T16）

姫路市立水族館で40年間勤務したのちに退職した著者は、なんと2つの公立水族館から同時に嘱託館長として招かれてしまいました。

古巣の姫路市立水族館と、新たに兼務することになった島根県立宍道湖自然館を行ったり来たりしながら、水族館での思い出を新聞に連載したのが、本書の内容です。

水族館がどんなところなのか、飼育係はどんな仕事をしているのか。これから水族館の飼育員をめざす若い人たちに伝えたい熱い思いがこもった本です。



## 『ぐる～りすいぞくかん』

モリナガ ヨウ／作（ほるぷ出版） 2019.8（請求記号:J/M673）

右からページをめくると、水族館にやってきた人がいろんな水槽を眺めて楽しむ様子が描かれています。表紙に戻って、今度は左からページをめくると、飼育員の道具や水槽の構造など、水族館の裏側の様子が紹介されています。

この本は、折本仕立てで、ページの表と裏に2つのお話が載っています。表紙を立ててページを引っぱってみると、全長2.6メートルの1枚絵が、読んでいる人を取り囲むようになります。

だから、「ぐる～りすいぞくかん」なのです。

## ●図書館のコーナー紹介 ～子育て支援コーナー～●

### コーナー全景



子育て支援コーナーは、図書館入口を入ってすぐ右手の場所にあります。

子育て中の方が本を探しやすいように、子育てに関する様々なジャンルの本を「妊娠・出産」、「育児」、「しつけ」、「教育」というように、子育ての時系列の順に分かりやすく並べています。

「もっと上手な叱り方をしたい。」「子どもの食べ物の好き嫌いをなくしたい。」「学力をもっと伸ばしてあげたい。」など、子育ての悩みを解決するヒントになる本がそろっています。

他にも、本棚の近くには企画展示コーナーを設け、3か月ごとに、季節に合った子育て中の方に関心の高いテーマで、約200冊の本を集めて展示しています。(貸出・予約ができます。)



企画展示コーナー

### ★子育て支援コーナーでは、他にもこんな資料を集めています★

#### ●雑誌



お子さまの成長にあわせて活用いただけるよう、雑誌を取りそろえています。  
最新号以外のバックナンバーは貸出しができます。

#### ●子育てホッと絵本コーナー



子育て中の方が子どもと一緒に読んで安心したり、心がほっとするような、大人にもオススメの絵本をそろえています。

#### ●子育てサークルの紹介パネル



壁面に、子育て関係機関や団体(子育てサークルなど)が作成した活動を紹介するパネルの掲示をしています。  
子育てサークルの通信(行事案内)なども置いています。

子育て支援コーナーは、みなさんが笑顔で子育てができるよう、子育てに役立つ幅広い情報を集めています。是非ご利用ください！

◆ 詳しい情報は当館ホームページをご覧ください。

編集・発行 香川県立図書館  
〒761-0393 高松市林町2217-19(香川インテリジェントパーク内)  
TEL 087-868-0567 FAX 087-868-0607  
<https://www.library.pref.kagawa.lg.jp/>